

会 議 録

会議名称	令和4年度 宝達志水町高齢者・障害者虐待防止ネットワーク運営委員会 会議録
日 時	令和4年9月22日（木） 午後1時 から 午後2時 まで
場 所	宝達志水町民センター アステラス 2階 研修室
出席委員	会場参加：高田委員長、松沼委員、諸田委員、山下委員、中本委員、前多委員、 林委員、津田委員、田邊委員、下次委員 オンライン参加：西澤委員 欠席：山黒委員
事務局	（健康福祉課）定免課長、中川補佐、寺本主任介護支援専門員、金曾主任、 西住主事、千照主事
会議内容	1 開会 2 あいさつ 健康福祉課長 3 議題 （1）高齢者虐待防止事業報告について（資料1） （2）事業計画について（資料2） （3）障害者虐待防止事業報告について（資料3） （4）事業計画（資料4） （5）その他（資料5） 4 閉会
議 事	<議題に対する主な質問・回答・意見> （1）高齢者虐待防止事業報告について ※事例報告（非公開） （2）事業計画について ○意見 虐待の認定件数は1件となっている。しかし相談として挙がらない が虐待と同じように権利侵害が発生しているケースは実際にもっと あると思う。認知症など虐待発生リスクが高い人への支援が必要で ある。 ○質問 小学校における認知症サポーター養成講座の開催状況を聞きたい。 ●回答 昨年度から町内全ての小中学校で認知症サポーター養成講座を開催 しており、今年度も同様に開催する予定である。受講する学年は小 学校は4年生が多いが、学校の教員と相談しながら実施している。 （3）障害者虐待防止事業報告について （4）事業計画について ※事例報告（非公開） ○質問 施設における町のチェック機能について具体的には何か。 ●回答 職員の相互点検としてマニュアル周知と研修を徹底している。

	<p>町としては定期的に電話で状況を確認している。足りない部分は要望書を提出している。</p> <p>○意見 障害のある児童への支援について、担当の教員や学校側との連携が必要であると思う。</p> <p>○質問 事例について、虐待者本人の気持ちが書かれておらず、状況が分かりにくい。</p> <p>●回答 虐待者に対しては、町は直接事実確認をしておらず施設が確認している。職員の具体的な気持ちは不明だが、状況から身の危険を感じたと思われる。</p> <p>○質問 施設側の高齢者虐待対応の現状について聞きたい。</p> <p>●回答 虐待防止のための指針を作成している。また身体拘束委員会を開催して発生の防止に取り組んでいる。客観的に虐待が疑われれば、本人に確認し警察や町に報告する。</p> <p>スピーチロック（言葉の拘束）が起きている可能性があれば、すぐ職員に対して注意している。事故が発生した場合は、報告書を町に提出している。</p> <p>(5) その他 令和3年度児童虐待相談・通報件数について</p> <p>○質問 通報者が警察や町職員となっているが、元々の相談者は誰か。</p> <p>●回答 同居している家族や、保育所や学校担当の町職員、学校関係者である。</p>
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員名簿 ・令和4年度 高齢者虐待防止事業報告（資料1） ・令和4年度 高齢者虐待防止事業計画（資料2） ・令和4年度 障害者虐待防止事業報告（資料3） ・令和4年度 障害者虐待防止事業計画（資料4） ・令和3年度 児童虐待相談・通報件数報告（資料5）